

Mizuho Daily Market Report

2024/10/30

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.19	153.36	+0.07	+2.28
EUR	1.0812	1.0819	+0.0007	+0.0020
AUD	0.6565	0.6561	▲0.0022	▲0.0121
SGD	1.3246	1.3241	+0.0014	+0.0078
CNY	7.1413	7.1291	▲0.0002	+0.0051
MYR	4.3709	4.3785	+0.0163	+0.0505
THB	33.81	33.76	▲0.09	+0.26
IDR	15771	15760	+35	+200
PHP	58.28	58.27	+0.03	+0.41
INR	84.08	84.08	+0.00	+0.00
VND	25316	25304	▲53	▲101

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.254%	▲2.8 bp	+4.7 bp
日本(10年)	0.981%	+0.0 bp	+0.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.337%	+5.1 bp	+1.9 bp
オーストラリア(5年)	4.050%	▲3.1 bp	+2.2 bp
シンガポール(5年)	2.705%	▲2.7 bp	▲7.8 bp
中国(5年)	1.855%	+1.5 bp	+1.6 bp
マレーシア(5年)	3.647%	+1.8 bp	+5.4 bp
タイ(5年)	2.194%	▲0.6 bp	+2.4 bp
インドネシア(5年)	6.726%	+7.5 bp	+17.6 bp
フィリピン(5年)	5.709%	+3.0 bp	+0.7 bp
インド(5年)	6.765%	▲2.8 bp	+2.5 bp
ベトナム(5年)	2.010%	+0.0 bp	+2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,233.05	▲0.4%	▲1.6%
N225(日本)	38,903.68	+0.8%	+1.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,950.02	▲0.4%	+0.2%
ASX(オーストラリア)	4,489.39	▲0.8%	▲1.1%
FTSTI(シンガポール)	3,590.36	+0.2%	+0.1%
SSEC(中国)	3,286.41	▲1.1%	+0.0%
SENSEX(インド)	80,369.03	+0.5%	+0.2%
JKSE(インドネシア)	7,606.60	▲0.4%	▲2.3%
KLSE(マレーシア)	1,615.08	+0.3%	▲1.7%
PSE(フィリピン)	7,239.98	▲1.4%	▲2.3%
SETI(タイ)	1,451.16	▲0.1%	▲1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,261.78	+0.6%	▲0.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	278.33	+0.2%	▲2.1%
金	2,774.74	+1.2%	+0.9%
原油(WTI)	67.21	▲0.3%	▲6.8%
銅	9,388.04	▲0.1%	▲0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	151.60	—	153.80
EUR/USD	1.0740	—	1.0850
AUD/USD	0.6485	—	0.6780
USD/SGD	1.3060	—	1.3330
USD/CNY	7.1160	—	7.1590
USD/INR	4.3600	—	4.3830
USD/THB	33.30	—	34.05
USD/IDR	15550	—	15850
USD/PHP	58.20	—	58.60
USD/VND	83.30	—	84.40
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

東京時間のドル円は153円台前半でオープン。日本株の底堅い推移にもドル円の反応は鈍く、日中を通して上値重い展開となり152円台後半で海外時間に渡った。
アジア通貨は小動き、米大統領選まで1週間となる中、様子見姿勢が強まり、明確な方向感は見られなかった。発表されたシンガポールの9月の失業率は1.8%と市場予想の1.9%を小幅に下回る結果となったが市場の反応は限定的となった。

海外市場のドル円は欧州時間に米金利が上昇したことを受け反発。153円台半ばまで値を戻して米州時間入り。米州オープン後もドル買いの流れが続き、153円台後半まで上昇。しかし、続いて発表された米10月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を上回った一方、米9月JOLT求人件数は予想を下回った。強弱まちまちの結果を受け、発表後は153円台前半から半ばで上下するも、その後は153円台半ばでの推移が続く。その後は堅調な米7年債の入札結果を背景とした米金利の低下がドル円の上値を抑え、じり安で推移し、153円台前半でクローズ。

【金利】

米債利回りは低下。米7年債入札の好調な結果を受け、債券価格は上昇、金利低下。JOLTS求人件数が市場予想を下回る結果となったことも金利低下の追い風となった。

【予想】

本日のドル円は引き続き底堅い値動きを予想。米大統領選が近づき、徐々に様子見ムードが高まってきている中ではあるものの、米景気が引き続き好調との見方が高まっていること、トランプ氏が優勢との見方が強まっていること等を背景に積極的にドルを売りにくい環境が継続するものと予想。

【本日の予定】

(日本) 10月 消費者態度指数
(アジア) 3Q 豪 CPI / CPIトリム平均値 / CPI加重中央値
(アジア) 9月 インド インフラ産業8業種
(アジア) 9月 豪 CPI / CPIトリム平均値
(欧州) 10月 ユーロ圏 景況感 / 消費者信頼感(確) / サービス業信頼感指数 / 鉱工業信頼感指数
(欧州) 10月 独 CPI(速)
(欧州) 10月 独 失業者数 / 失業保険申請率
(欧州) 10月 英 全国住宅価格
(欧州) 10月 西 CPI(速)
(欧州) 3Q ユーロ圏 GDP
(欧州) 3Q 仏 GDP(速)
(欧州) 3Q 伊 GDP(速)
(欧州) 3Q 独 GDP(速)
(欧州) 3Q 西 GDP(速)
(欧州) 9月 仏 消費者支出
(欧州) 伊 国債入札(5Y、10Y)
(米国) 10月 ADP雇用統計
(米国) 10月 ADP雇用統計
(米国) 3Q GDP(速) / GDP価格指数(速)
(米国) 3Q コアPCE価格指数(速)
(米国) 9月 中古住宅販売仮契約
(米国) MBA住宅ローン申請指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。